

KANSAI

U n i v .

NEWS



特集

祝!卒業!!新たな旅立ちへ。

卒業生からのメッセージ、
卒業生へのメッセージ。



関西大学通信のニックネーム

大募集!

詳しくは
裏表紙へ!



【VIVA!学び場】

システム理工学部・電気電子情報工学科
計測物性工学研究室 田實 佳郎 教授

みんなで一緒に考えよう。【関大誌上教室】

社会に出るってどういうこと?

祝!卒業!!新たな旅立ちへ。

卒業生からのメッセージ、卒業生へのメッセージ。

毎号、タイムリーなテーマでお届けする特集ページ。今回のテーマは「卒業」。学長と在学生には卒業生への贈る言葉を、卒業生には関西大学での思い出や後輩たちに向けたメッセージを頂戴しました。



学長 楠見晴重

卒業生の皆さん、卒業おめでとございます。卒業という一つの節目を迎えられた今、これからの旅立ちに向けて希望に満ち溢れるとともに、少なからずの不安を持っておられるかもしれません。

昨年は、東日本大震災という大きな災害に見舞われ、被災地の多くの方が住居や家族を失い絶望の淵に立たされました。しかし、そこから希望の光を見だし、立ち上がる力を与えたのは、被災者一人ひとりが助け合い、立ち上がろうと団結したこと、そして、被災者を励まし、復興しようとする、行動した人と人との「絆」でありました。

皆さんも社会に旅立つにあたり、関西大学での学生生活を通して結ばれた多くの人々との「絆」を思い起こしてください。教職員、友人、先輩、後輩、そして41万人を超える校友との強い「絆」をこれからの人生の貴重な糧として、新しい社会へ大きく羽ばたき、活躍されることをお祈りいたします。

在学生からのメッセージ

先輩には課外活動を通じていろいろなことを学ばせていただきました。今の自分があるのは先輩の指導のおかげだと思っています。卒業しても関大に遊びに来てくださいね!(T.T.さん 経済学部3年次生男子)

ご卒業おめでとうございます。学生生活で培ってきたことを糧に社会を駆け抜けていってください。先輩たちのご活躍を期待しています。(K.M.さん 経済学部2年次生男子)

ご卒業おめでとうございます。ピア・コミュニティの先輩から学んだことを後輩にも伝えていきたいと思っています。今までありがとうございました。(Y.T.さん 経済学部1年次生男子)

卒業おめでとうございます。先輩からたくさんのお話を聞いて成長できました。感謝しています。またお会いしましょう!(M.M.さん 社会学部3年次生女子)

社会に出ると多くの困難が待ち受けていると思いますが、関大で培った「考動力」で困難に立ち向かい、世界の舞台で活躍されることを心より願っています。(M.S.さん 法学部3年次生女子)

入学当初、不安でいっぱいでしたが新歓行事などで優しく声を掛けてくださりとても心強かったです。社会に出て頑張ってください。(Y.I.さん 法学部3年次生女子)

先輩方が築き上げてこられた「関西大学」を私たちが引き継ぎ、更なる発展を追い求めていきます。一休みしたくなったらいつでも帰ってきてくださいね。(K.K.さん 心理学研究科M1生女子)

櫻内渚さん 政策創造学部4年次生

人間的に大きく成長させてくれた関大に感謝!

関大での一番の思い出は、インカレ(全日本大学サッカー選手権大会)で日本一になれたことです。43大会ぶりの優勝ということでも感慨深かったですね。サッカー部では子ども向けのサッカースクールを開催したり、清掃活動に参加するなど、地域貢献活動にも積極的に取り組んでいるのですが、そのおかげで人間的にも大きく成長できたと思っています。卒業後はJリーグのジュビロ磐田に入団しますが、大学で学んだことを忘れずにプロのサッカー選手として頑張っていきます。



辻野壮一朗さん 環境都市工学部4年次生

個性豊かな関大生たちのおかげで成長できた!

数理計画工学研究室では、雨のデータや地下の高低差などのデータから地下での危険性がわかる最適化のメカニズムについて研究しました。指導教員の伊禮分先生のおかげで自分のやりたいことができ、研究も納得のいくものになりました。関大に入学していろいろな個性の人と接するうちに、価値観の違いを理解し、それを楽しめるようになったのは自身が成長できた部分だと思います。志を持って人間としての幅を広げられる大学だと思うので、皆さんも学生生活を精一杯楽しんでください。



久保和幸さん 法学部4年次生

47連覇を達成できて正直ホッとした!

4年間所属した文化会・速記部が第101回全日本大学速記競技大会で47連覇を達成しました。長年にわたり先輩たちが続けてきた記録を途切れさせることなく卒業でき、今は肩の荷が下りたような気持ちです。速記部の後輩たちには、連覇のプレッシャーに負けることなく楽しんで部活を続けてほしいですね。法学部では内容の濃い講義が多かったので、学んでいてとても楽しかったです。4月からは証券会社に就職します。法学も速記も関係ないまったく新しい世界ですが、大学での経験を生かして果敢にチャレンジしたいと思います。



王思竹さん 商学部4年次生

関大で学んだことを活かして夢を実現したいです!

私は中国の湖南省出身で、日本語学校を経て関大に入学しました。商学部では国際ビジネスについて学んだのですが、先生方や同級生たちがとても親切なのが印象的でした。留学生の後輩たちには、日本人の学生と積極的にコミュニケーションを取って、言葉はもちろん、いろいろな文化を学んでほしいですね。4月からは日本で貿易関連のインターネットサービス会社に就職します。将来は独立して起業するのが夢なので、これからも日本でたくさんの方のことを学びたいと思っています。



社会に出ると辛いこともあると思いますが、関大魂を持って、明るく楽しく乗り切ってください。社会人として先輩方に会えるのを、楽しみにしています。(Y.H.さん 商学部3年次生男子)

大学卒業は新たなスタートだと思っています。卒業後も関大で培った「考動力」で突き進んでください。先輩たちのこれからの勇姿をしかと見届けたいと思います。(Y.U.さん 人間健康学部1年次生男子)

先輩方はこれから社会に出てたくさんの人に出会われることでしょう。どんな出会いにも無駄なものはありません。人を思いやる気持ちを忘れずに頑張ってください。(M.I.さん 化学生命工学部2年次生男子)

社祭をきっかけにたくさん先輩と出会うことができました。皆さんに可愛がっていただきとても幸せでした。社会に出てもずっと笑っていてくださいね。皆さん大好きです!(M.W.さん 社会学部2年次生女子)

2008~2011年の主な出来事

2008

- 4月 関西大学北陽高等学校を開校
- 4月 大学院心理学研究科を設置
- 4月 千里山キャンパスにエスカレーターを設置
- 8月 中国で初のオリンピック(北京)が開催
- 10月 厚生年金の標準報酬月額改ざんが明るみに。年金不信が拡大する
- 11月 体育会馬術部が全日本学生賞典障害飛越競技大会で優勝
- 11月 民主党バラク・オバマ氏が第44代アメリカ大統領に当選
- 12月 4人の日本人がノーベル物理学賞と化学賞を受賞

2009

- 3月 WBC(ワールド・ベースボール・クラシック)で日本が連覇。
- 4月 外国語学部、臨床心理専門職大学院を設置
- 4月 コミュニケーションマーク・タグラインを制定
- 6月 マイケル・ジャクソン氏死去
- 8月 裁判員制度がスタート
- 9月 衆議院選挙で民主党圧勝。鳩山政権誕生
- 11月 体育会馬術部が全日本学生賞典障害飛越競技大会で連覇
- 12月 体育会アメリカンフットボール部が甲子園ボウル優勝



2010

- 2月 第21回冬季オリンピック(バンクーバー)開催。体育会アイススケート部の高橋大輔さん(文学研究科M2生)が日本人男子初の銅メダルを獲得
- 4月 高槻ミュージックキャンパス開設。社会安全学部・大学院社会安全研究科、関西大学初等部・中等部・高等部を設置
- 4月 堺キャンパス開設。人間健康学部を設置
- 4月 関西大学北陽中学校を開校
- 4月 宮崎県で口蹄疫が流行。被害拡大
- 6月 小惑星探査機「はやぶさ」7年ぶりに帰還
- 10月 関西大学×桂冠共同企画。ミネラルウォーター「自然の秀麗」を発売
- 10月 体育会射撃部が第23回全日本女子学生ライフル射撃選手権大会の総団体で連覇
- 10月 チリ鉱山落盤事故・69日ぶりに作業員33人全員を無事救出
- 10月 根岸英一氏・鈴木章氏、ノーベル化学賞受賞

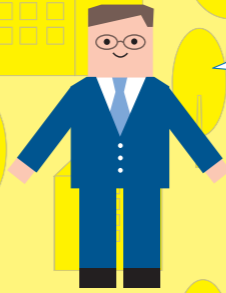
2011

- 1月 体育会サッカー部が全日本大学サッカー選手権大会で優勝
- 3月 東日本大震災発生
- 4月 大学院東アジア文化研究科、大学院ガバナンス研究科を設置
- 7月 地上アナログ放送が終了
- 10月 第1回大阪マラソンが開催。関西大学が協賛
- 10月 アップル元CEOのスティーブ・ジョブズ氏死去
- 11月 大阪府知事選・大阪市長選。通称大阪ダブル選挙が行われる
- 12月 文化会速記部が全日本大学速記競技大会で47連覇

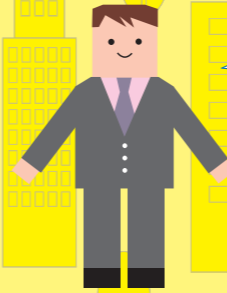
社会人1年目のOB・OGに聞いてみました。



放送 営業 Y.M.さん(女性)
営業部で主に広報業務を担当し、番組・イベントの広報資料作成に取り組んでいます。社会人になって思うことは、企業にやりがい求めないこと。高望みをすると「こんなはずじゃなかった」と思うことがあります。やりがいは自分でつくっていくものです。部署の垣根を越えたチーム一丸となって、番組・イベントを企画し、視聴者から温かい言葉をいただいたときに、チームの素晴らしさとテレビ局に勤めるやりがいを感じています。



銀行 営業 R.H.さん(男性)
銀行という仕事柄、財務、会計、金融、法律といった幅広い知識が必要になります。日々の仕事をこなす中でさまざまな知識が身に付き、成長を実感できるのは楽しいですね。今まで働いてみて実感したことは、1年目は失敗しても許されるということ。積極的に行動した結果ミスをしても気にすることは無いと思いました。積極的に動けば経験できる仕事の量も多くなります。将来は、後発発展途上国の生活を整える仕事に携わりたいと考えています。

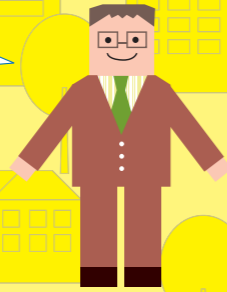


物流 貿易実務 R.S.さん(男性)
国際航空事業で、輸入通関、貿易、最適な輸送モードを提案しています。社会に出て感じたことは自主性が大切ということ。常に自分で課題や問題点を見つけ、解決方法を見いだす努力が求められます。仕事を通じてすごく視野が広がったと思います。今まで気付かなかった社会の動きや市場の動きなどにも敏感に反応するようになりました。早くいろいろなことを吸収して余裕を持てるようになりたいですね。



旅行 店頭販売 K.K.さん(女性)
ご来店くださったお客様の旅行手配を行っています。働き始めた当初は接客という仕事柄、全てはお客様のためという考え方に驚かされました。どんな些細なことでも常にお客様を第一に考え、行動しなければなりません。入社して2、3ヶ月は覚えることが多く大変だと思いましたが、それは日々の成長につながっているはず。たとえ失敗しても学ぶことはたくさんあります。「素直さ」を忘れずに頑張ってください。

銀行 営業 Y.T.さん(男性)
銀行の法人営業部で、主に案件の審査や取引先の格付け、収益管理を行っています。特に収益管理は、1年目ながら主担当を任せられ、とてもやりがいを感じています。入社前は「自分ももっと活躍できる」と勝手に思い込んでいましたが、今は自身のふがいなさにがっかりしています。社会人1年目は何を聞いても怒られない最高の年です。分からないことがあればその都度先輩に聞いて、一つずつできることを増やしていきましょう。



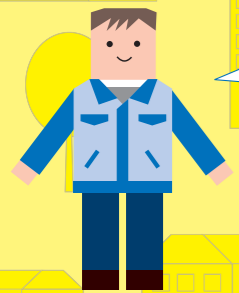
みんなで一緒に考えよう。 関大誌 上教室 社会に出るって ということ?

<在学生コメント>

- 異なる専門領域出身の人と仕事ができるのでわくわくしています。
- 自分のことばかりでなく、社会や人のためになるようなことにチャレンジしたいです。
- 社会人になったら、習い事や旅行などで自分磨きをしたいです。
- 自分の力を試してみたいです。
- 仕事を通じて生きがいを見つけたいです。
- 社会で役立つ人間になりたいです。
- 望んでいる職種に就けるか不安です。
- この先、景気がどうなるか不安です。

<在学生アンケート>
在学生に聞きました。社会人になるにあたって、不安に思っていることは？

関大生の回答 (回答者数96人 ※複数回答)



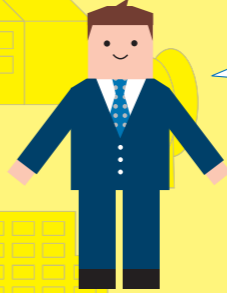
自動車メーカー 生産 Y.H.さん(男性)
生産技術に所属し、ライン設備の手配業務などを担当しています。仕事で自分の考えが認められた瞬間、不安が自信へと変わり、成長していくのだと思います。社会の厳しさを感じるの、どのような状況であっても納期を守らなければならないこと。納期を守れないと、会社の損失に直結するので何が何でも厳守しなければなりません。働き始めのころは失敗することも多いですが、そこから学ぶことも多いのでくじけずに頑張ってください。



食品メーカー 営業 A.T.さん(女性)
酒をメインに取り扱うスーパー向けに、商品案内や店内の優位置確保、季節イベントの提案などを行っています。社会に出て驚いたのは想像していた以上に労働時間が長いこと。ワーク・ライフ・バランスを保つのに苦労しています。それでも仕事を通じて自身の成長を実感できているので、充実感のある毎日を過ごせていますよ。入社1年目は分からなくて当たり前。何でも質問していっぱい吸収して成長してください。



通信 営業 T.H.さん(男性)
企業ユーザーに対するオフィス内の通信環境のトータルサポート業務を行っています。社会に出て感じたのは責任の重さが学生とは桁違いだということ。自分が担当している仕事の結果については、全て自分に責任があることを自覚しなければいけません。限られたコミュニティから飛び出し、社会人という土俵で皆さんと一緒に、日本、そして世界を盛り上げていけることを期待しています。



電機メーカー 営業 M.H.さん(男性)
官公庁を顧客に、通信から重電までのトータルなインフラ設備の提案、オーダーフォローなど、多岐にわたる営業活動を展開しています。今は毎日が新しいことの発見で、月日が過ぎるのがとても早いですね。将来の夢は、海外のインフラ基盤を支えることです。これから社会に出る皆さんは、なぜその会社に入り、何を実現させたいのかといった原点を忘れることなく、夢の実現に向けて頑張ってください。



OPINION OF PROFESSOR
キャリアセンター所長
政策創造学部 亀田健二教授

社会人1年目のOB・OGの方々の話を聞くと、日々不安や責任の重さに戸惑いながらも一生懸命業務を遂行していますね。新入社員ですから多くの失敗も経験しているようですが、そこからさまざまなことを学んで自分の成長へとつなげています。ただ目の前の業務をこなすだけでは大きな成長は望みません。そこで大切なのがキャ

リアビジョンです。キャリアビジョンとは自分の“行き先”のようなものです。例えば「社会人としての理想」という目的地が決まれば、そこにたどり着く方法はいろいろとイメージできます。その道程をプランニングし、挑戦を続けることで自分を成長させることができるでしょう。学生の皆さんも、これから「目的地」=「夢や目標」を描き、その目的地にたどり着くために今の大学生活をどう過ごすべきかを考えてほしいと思います。関西大学には、皆さんの可能性を広げるステージがたくさんありますので、失敗を恐れず自ら積極的に「考動」してくれることを期待しています。

次号のテーマは…
「東日本大震災から1年～今、私たちにできることは?～」
4月号では、発生から1年が経過した東日本大震災をテーマに、今、私たちにどのようなことができるのかを皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。



鉄鋼業界／技術士



株式会社栗本鐵工所 佐藤知広さん

大阪府立生野高等学校出身
2002年工学部機械工学科卒業
2004年工学研究科博士課程前期課程修了
2007年工学研究科博士課程後期課程修了

社会に役立つ製品を開発するために 新たな研究に取り組んでいます。

創業以来の上下水道技術をもとに、100年以上にわたり社会インフラを支えている栗本鐵工所。「社会インフラ」と「産業設備」を軸に、製品・システムの製造・販売を行っています。2007年に栗本鐵工所に入社した佐藤さんは、機械部品の一種である軸受に使用する材料の研究・開発を担当。中でも人体に有害な鉛を含まない鉛フリー銅合金の研究に注力しており、2011年には新エネルギー・産業技術総合開発機構の「イノベーション推進事業」に採択されるなど、その研究は社会に役立つ技術として高く評価されています。

「何度も実験を重ね、試行錯誤を繰り返す中で、目標としている数値をクリアできたときには大きな達成感を得られます」と研究という仕事の魅力を語る佐藤さん。技術士として研究・開発に取り組む一方で、開発中の材料を新規ユーザーにPRするのも佐藤さんに任された大切な仕事。さまざまな業種の企業を訪問し、研究結果を基に実用化に向けた提案を行うなど、幅広く活躍されています。

大学との共同研究にも積極的に取り組んでいる同社において、佐藤さんも関西大学との共同研究のため定期的に母校を訪れているそうで、「これまでに学んできたことは、いつか何らかの形で必ず役に立つので、学校で得た基礎的な知識を生かして社会に出ても勉強を続けて欲しい」と後輩たちにエールを送ります。

ある1日のスケジュール

8:00 社務後、メールチェックとスケジュールの確認
9:00 実験開始
10:00 会議資料の作成
12:00 昼食
13:00 試作品等の説明
15:00 研究グループでの打ち合わせ
18:00 実験終了
19:00 次回実験の準備
退社



安全ヘルメットに脚絆、ノートパソコン、手帳など、常に研究所で持ち歩いている道具たち。

VIVA!!

学び易



システム理工学部・電気電子情報工学科

計測物性工学研究室

田實 佳郎 教授

未来を変える次世代型インターフェースを研究。

社会に役立つ技術を開発することはもちろん、最先端の研究を通じて研究者として生きていくために必要な能力を育てています。

計測物性工学研究室では現在、コンピューターなどの頭脳を必要としない、材料自身が考えて情報を処理することができるインターフェースの開発に取り組んでいます。研究内容は大きく2つに分かれていて、1つはインターフェースの材料についての研究。もう1つは新しいインターフェースをコンピューターに組み込むためのシステムを考えるというもの。材料の研究については、まったく新しい機能を持つ材料設計について積極的に取り組んでおり、最近では鉛を使わない環境にやさしい圧電性高分子の開発に成功しました。この新しい圧電性高分子フィルムは、ねじれや圧力を加えると電圧を発生させる特殊なフィルムで、透明で加工しやすいという性質を持っています。その特性を生かしたインターフェースシステムを村田製作所と三井化学と共同で開発。2011年9月末に発表しました。その反響は大きく、朝日(全国版)、読売、日経などの新聞6紙や日本テレビの情報番組でも紹介されました。また米国CBSニュース、英国BBC放送など海外でも配信され、国内のみならず海外からも問い合わせが殺到しています。

毎週火曜日に行われるゼミでは、学生一人ひとりが1週間に行った実験結果と次の1週間に行う実験予定を発表します。実験においてどのような効果が得られたのか。また、それを受けて今後どのように研究を進めていくのか。限られた時間のなかで具体的な数字を用いて的確に発表しなければいけません。学生たちが取り組んでいるのは、先に述べた圧電高分子フィルムのシステムのように、成功すれば海外からもニュースとして取り上げられるような第一級のレベルの研究ですから、能力の高さはもちろんですが、要求されたことにしっかりと応える強い責任感や自身の研究結果について主張できる力などが求められます。現代はグローバルな競争が激しく、日本で働く研究者にとってはとても厳しい時代。知識だけでなく研究に取り組む姿勢、チームでの研究の進め方など、研究者として必要な能力をしっかりと身に付け、研究という仕事の喜び・楽しさを忘れることなく、各々が進みたい道へと大きく羽ばたくことが期待されます。



社会に役立つ最先端の研究が行われています。



研究テーマは学生たちが考えます。どうやって、どのようなスケジュールで研究を進めるのかなど、自分で考えて、行動することが求められます。

最先端の技術を学ぶべく、学生たちは高いモチベーションを持って研究に取り組んでいます。



システム理工学部
田實 佳郎 教授

学生たちには、先端の技術に挑戦するときの厳しさ、楽しさなどを学んでほしいですね。そのことは、将来第一線の技術者として生きていくのに必ず役に立ちますから。

関大のスクール・カラーってどんな色?

皆さんは関西大学のスクール・カラーが何色か知っていますか。

今回は、約90年間受け継がれてきたスクール・カラーの歴史について紹介します。

大学にはそれぞれスクール・カラーがあります。スクール・カラーとは、『広辞苑』によると「その学校の特色。学校の気風。校風。その学校の制服などに用いて象徴とする色」とあります。つまり、学校そのものです。皆さんは、関西大学のスクール・カラーが何色か知っていますか。入学以来、何度も目しているあの色、「紫紺」です。では、「紫紺」とはどういう色なのでしょう。再び『広辞苑』によると、「紺がかった紫色。濃い紫色」だそうです。

なぜ、関西大学のスクール・カラーが「紫紺」になったのか、その歴史を見てみましょう。1924年(大正13年)1月、関西大学理事会において「本学ノスクール・カラーヲブルートナス 以上決議ス」と制定されました。ブルーとは今でいうブルー、青のこと。その後、時代を経て「紫紺」となり、1931年(昭和6年)には、「関西大学応援団が紫紺の応援団旗を新調した」という記録が、大学の年史資料に残っています。

では実際に、「紺がかった紫色」と聞いて皆さんはどのような色をイメージするのでしょうか。とても微妙な色合いのため、表現が大変難しい色です。そこで、大学創立100周年を期して1986年(昭和61年)、スクール・カラーの指定色を、当時最もポピュラーだったDIC色見本を基にFG58原色藍51% FG14紅49%と決めました。また同時に、使いやすい色として、DIC225(FG14紅45% FG58原色藍40% CGマゼンタ15%)を推奨カラーとしました。現在も建物サインや校旗など、本学を象徴するシーンで「紫紺」が用いられています。皆さんもクラブ活動や授業などでスクール・カラーを用いたいと思ったら、これらの推奨カラーを参考にしてください。



関西大学の校章は「大学」の2字を葦の葉で囲んだものです。大阪を貫流する淀川の絶えぬ流れに、風雨に耐えて根強く生い繁っている葦の葉

は、1886年(明治19年)なにわの地に関西法律学校として創立され、年とともに発展してきた本学の質実剛健の気風を表わしたものであると伝えられています。

関西大学

スクール・カラー「紫紺」は さまざまな所で使用されています。

例えば体育会KAISERSのユニフォーム。2011年1月17日、関西大学とミズノ株式会社との連携協力に関する協定により、いくつかの体育会クラブのユニフォームを「紫紺」を基調としたカラーに変更しました。

また2011年11月・12月には、商学部の荒木孝治教授のゼミ生が山崎製パン株式会社と共同企画した「ランチパック」が発売されました。そこで学生が作ったのは「紫いもあん&ホイップ」味のランチパックでした。関西大学のスクール・カラー「紫紺」をイメージした紫いもあんに求肥とホイップクリームが入った商品です。



コミュニケーション・マークとは?



THINK × ACT
関西大学
KANSAI UNIVERSITY

関西大学は2008年、長期ビジョン「KU Vision 2008-2017」を発表し、その中で目指すべき方向性として「社会を見つめ、変化に挑む。『考動』する関大人が世界を拓く。」を掲げました。これを視覚的に表したのが、コミュニケーション・マーク「Global KU」です。

地球をイメージしたマークは、KとUが地軸と同じ角度で組み合わせることで関大人が世界で活躍する姿を躍動感たっぷりに表現しています。マークの表示色は、伝統を重んじ「紫紺」を基調としています。



社会学部3年次生

大野沙耶花さん

落語で地元・高知を元気にしたい!



「あれ? あそこに居てるのんあれ、松っちゃんとちゃうんかいな。せや、やっぱり松っちゃんや。おい、松っちゃん松っちゃん、ちょっとこっちおいでえな」。

良く通る元気な声でお気に入りの演目「四人癖」を演じてくれたのは、文化会落語大学の「花の家こなつ」こと、大野沙耶花さん。「人前で自分の考えをしっかりと話せるようになりたい」という理由から落語大学に入学したのは2年次生のとき。以来、厳しい稽古を乗り越え、何度も高座に上がるうちに、どんどんと落語の魅力に引き込まれていったといいます。

「同じ噺でも演じる人によってまったく味が変わるのが落語の面白さですね。身一つでどこでも笑いを提供できるのも落語ならではの魅力だと思います」。そんな大野さんが現在興味を持って取り組んでいるのが町おこし。大阪府池田市の落語を

使った町おこしを間近で見て、運営委員の方にお話

を伺ううちに、「笑いのチカラで地域を元気にでき

るんだ!」と落語の新たな可能性に気付かされた

といいます。このことをきっかけに卒業論文の

テーマを「落語で町おこし」とし、さらには地元

の高知県でも「落語を通じて町おこしをしたい」

と、昨年の春と秋に高知公演を実現しました。

お寺や老人ホーム、地域のお祭りなどで

寄席を開き、たくさんの人に喜んでもら

えたといいます。

「このような公演を実現できたのは、

落語大学のみんなや地元の人たちな

ど、たくさんの人たちの協力があっ

たからこそ。公演を通じて人とのつ

ながりが広がったのが特にうれし

かったですね」。こうして生まれた人

とのつながりを大切に、これからも高

知を元気にするための活動を続けて

いきたいと笑顔で語ってくれました。



文化会 落語大学

1963年(昭和38年)設立の伝統ある落語研究会で、上方落語界でも桂三枝さんをはじめ、多くの卒業生が活躍しています。現在も上方落語の良き観客・理解者となるべく、日々練習および研究に取り組んでおり、落語大学の名物公演である「すねかじり寄席」や、日本の伝統話芸である落語を広めることを目的に地方を巡る寄席行脚「落語の旅」など、幅広く活動しています。

次号では、大野さんからのご紹介で阿波おどり関西大学連の鈴江祐果さんが登場。お楽しみに!

Sayaka Ohno

学部・研究科トピックス

法学部／法学研究科

進路選択を手厚くサポート

この春卒業する2008年度入学者から、カリキュラムが大きく変わりました。その特色は、多様な進路に応じて、自由な履修計画を立てることができる点にあります。それと併せて、法学部では、1年次の履修ガイダンスに始まり、さまざまなガイダンスを行い、学生の進路相談に応じています。最近では、ロースクール進学・公務員試験受験ガイダンスを実施し、また、法科大学院と連携し、ロースクールの授業見学の機会を設けました(12月6日・9日)。各種ガイダンスを積極的に活用し、進路選択に役立ててもらえればと思います。(入試主任 小泉良幸教授)

文学部／文学研究科 東アジア文化研究科

「日本研究」をEUへ発信!

EUの諸大学では、コミックやアニメ、日本映画など日本研究が盛んです。文学研究科では、副専攻として「EU-日本学教育研究プログラム」を設置しています。ルーヴェン大学(ベルギー)に関西大学 日本・EU研究センターを置き、同大学やドイツ・デュッセルドルフ大学とのワークショップやTV会議を通して、EUの「日本研究」をパートナーとする人文学研究を通じてグローバル化する社会に通用する「国際的で魅力ある大学院教育」を目指しています。

(教学主任 長谷洋一教授)

経済学部／経済学研究科

経済学部国際化プログラム

経済学部は短期留学を通じて国際経済を実践的に学ぶ「経済学部国際化プログラム」を2009年2月に開始しました。さまざまな期間・時期・レベルに対応した4つのプログラム(オーストラリア・シンガポール・中国・台湾)を用意しています。1月12日には台湾プログラムへの参加者による成果報告会を開催しました。国立高雄第一科技大学での報告の再演と旧台湾総督府、国立台湾大学など各訪問場所についての報告が行われ、参加学生の充実ぶりがかがわれました。

(教学主任 清水崇准教授)

各学部・研究科のさまざまな活動や取り組みなど、トピックスや皆さんへのメッセージをお届けします。

商学部／商学研究科

プロジェクト型学習・研究の推進

—ロボットビジネスの創造—
商学部では、産学連携のプロジェクト型学習・研究を積極的に行っています。商学部の2年次演習の3クラスでは、(財)大阪都市型産業振興センター・ロボットラボラトリーとの連携のもと、ロボット関連技術を利用するビジネスプランの作成に取り組んできました。これは、顧客ニーズの視点から新しいビジネスモデルを作り出し、今後、拡大が期待されるロボット産業という文系と理系のクロスロードで活躍する人材を生み出すことを目的としたプロジェクトです。

(学部学生相談主事 荒木孝治教授)

社会学部／社会学研究科

「学遊友友」できましたか?

卒業おめでとう! 関西大学社会学部で過ごした4年間はいかがでしたか? たくさんの「楽しかった! 社会学部に入学して良かった!」という声が聞こえてきます。「学遊友友」とは、私の造語で「学べ、遊べ、究めよ、友と」という意味です。社会学部での学生生活をこの言葉通りに過ごせた人は、大きな充実感を持って卒業の日を迎えていると思います。卒業後も、君たちが「関西大学社会学部卒業です!」と胸を張って言える学部であり続けることを、学部教員を代表して誓います。

(学部長 片桐新自教授)

政策創造学部／ガバナンス研究科

第2回卒業論文発表会

1月28日、政策創造学部の第2回卒業論文発表会が行われました。今回は後藤元伸教授ゼミの松岡瞳さん、足立幸男教授ゼミの藤村薫さん、岡本哲和教授ゼミの鈴木悠一郎さん、安武真隆教授ゼミの阪原啓太さんが参加し、それぞれ15分の発表後、指導教員のコメントや質疑応答が行われました。松岡さんは原子力損害賠償制度について報告、東日本大震災での福島原発事故に触れ「今回のような悲惨な事故を繰り返さないためにも、制度の見直しや法の改正が強く望まれる」と述べました。

(深井麗雄教授)

外国語学部／外国語教育学研究科

外国語教育学研究科の10年

本研究科はこの4月で設立10年目を迎えることとなります。この間、182人の修士と11人の博士を世に送り出してきました。また研究科としては、教員養成GPを獲得したほか、学生たちの中からは、国際雑誌に論文を掲載する者、学会新人賞を得る者、学外競争資金を獲得する者、学術振興会特別研究員になる者なども輩出し、大きな成果を上げています。学生の出身学部も多種多様です。本研究科の学びに興味のある皆さんは、奮って相談会(ウェブサイトをチェック)へおいでください。

(研究科長 竹内理教授)

人間健康学部

ソーシャルワークサロン

人間健康学部には福祉と健康コースが開設されており、社会福祉士の受験資格取得のためのカリキュラムが開設されています。カリキュラム以外にも、社会福祉施設や相談援助機関といった現場で実際に仕事をされている方に来ていただいて、仕事にまつわる話を聴き質問をする「ソーシャルワークサロン」という勉強会をしています。普段の授業とは違った生の現場の声を聴くことは、資格取得のモチベーションの向上や将来のキャリア形成の一助になると期待しています。

(教学主任 岡田忠克教授)

総合情報学部／総合情報学研究科

MEDIFES2012(実習合同発表会)を開催

1月20日高槻スタジオにて、今年も「MEDIFES 2012」が開催されました。これは総合情報学部ならではの、多彩なメディア系実習の優秀作品を発表するイベントです。学生の「今」の視点がそのままクリエイティブワークに表現され、昨年よりも多数集まった参加者からは笑いや驚嘆の声が上がっていました。



社会安全学部／社会安全研究科

3月30日に社会安全シンポジウム開催

3月30日(金)の13時30分から約3時間にわたって高槻ミュージックキャンパスのミュージックホールで社会安全シンポジウム「大阪の巨大地震対策～大阪で本当に解決するのか?～」を開催します。東南海・南海地震をはじめとした巨大地震対策は大阪にとって喫緊の課題です。今回新たに大阪市長に就任した橋下徹氏が提唱する大阪都構想を踏まえ、大阪ではどのような対策が必要か、大阪府・大阪市・関西広域連合の防災担当職員の方を招き議論します。※シンポジウムのタイトルは変更になる可能性があります。

専門職大学院トピックス

会計専門職大学院

公認会計士試験合格祝賀会を開催

2011年12月17日に公認会計士試験の合格祝賀会が開催されました。ここ数年の中で最も難関であったにもかかわらず、会計大学院からも7人の合格者(1人は在学中)を輩出することができました。彼らの多くは監査法人に就職しますが、中には一般企業へ就職する人もいます。そのため会計大学院では、会計大学院=会計士=監査法人というキャリアパスだけでなく、一般企業を含めた多様なキャリアパスへの支援を、さらに充実させていく予定です。

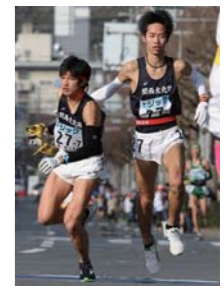


併設校トピックス

関西大学北陽高等学校

大阪高校総体駅伝4連覇

関西大学北陽高等学校陸上競技部が、1月9日に大泉緑地公園周回コースで開催された「第66回大阪高等学校総合体育大会駅伝の部」において、男子が1時間24分41秒の好記録で見事4連覇を果たしました。1区の大森澤さん(1年)が2位との差を28秒引き離すと、その後も快走を続け、一度も首位の座を明け渡すことなく、後続に1分半余りの差をつけて快勝しました。(写真は2011年12月25日に開催された第62回全国高等学校駅伝競走大会の模様)



システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部／理工学研究科

年度末を迎えた理工系3学部および理工学研究科

1月と2月は、理工系3学部の4年次生、理工学研究科博士課程前期課程(修士課程)2年次生の皆さんにとっては、卒業論文あるいは修士論文の執筆、またそれらの発表会の準備に追われる時期です。今年度も約1170人の学部学生(システム理工学部約530人、環境都市工学部約280人、化学生命工学部約360人)、約410人の理工学研究科修士学生が最後の力を振り絞り、2月に論文を提出し、発表会

を済ませました。学部生、修士学生はそれぞれ3月19日(月)、21日(水)に卒業式・修了式を迎えます。培った能力を大いに発揮して社会で活躍し、あるいは進学後の生活の中でさらに高度な能力を身に付けられることと思います。3月24日(土)には千里山キャンパスでフレッシュキャンパスが開催されます。理工系3学部も学部別相談コーナーを設けて、高校生の専門分野に関する悩みについて、

お答えします。少しでも学びたいと思われる専門分野を見つけられることを期待しています。



修士論文発表会の様子

※一般入学試験終了後から3月末にかけて、授業で使用する第4学舎2号館教室棟(本館棟・増築棟)にて耐震工事を実施しています。

2011年度 退職教員紹介

2012年3月31日をもって関西大学を去られる専任教育職員を紹介します。

文学部	青山隆
	上田 誉志美
	浦西和彦
	紙谷 榮治
	玉田勝郎
	野浪 嗣生
経済学部	萩野 脩二
	橋本 昭一

商学部	中原 孝信
社会学部	橋本 敬造
人間健康学部	竹内 洋
総合情報学部	小松 陽一
	山内 正敏
システム理工学部	荒井 義和
	大場 謙吉
	隈元 昭

システム理工学部	新家 昇
	平嶋 康昌
環境都市工学部	荒川 雅裕
	馬場 昌子
化学生命工学部	杉本 隆史
	松本 昭

(敬称略)

お世話になりました。ありがとうございました。

関大トピックス

卒業生の皆さんへのお知らせ

■校友としての図書館利用について

卒業生の方は、手続きをすれば卒業後も関西大学の図書館を利用できます。詳しくは関西大学図書館ウェブサイトの「卒業生・学外の方へ」、または図書館内の配布物でご確認ください。
【問い合わせ先】総合図書館メインカウンター
電話:06-6368-0266

■進路報告とOB・OG訪問にご協力ください

卒業後の進路を報告していない人は、至急キャリアセンターまでご連絡をお願いします。また、キャリアセンターでは就職活動生にOB・OG訪問を勧めています。皆さんも先輩として後輩から相談を受ける機会があれば、ぜひご協力をお願いします。
【問い合わせ先】キャリアセンター
電話:06-6368-0162

■奨学金の返還について

奨学金の貸与を受けていた皆さん宛に、返還の期日が近づくと、「振替案内」などが送付されます。返還関係書類が届かないことがないよう、卒業後に住所・氏名・連帯保証人の変更などがあれば、変更届を提出してください。卒業後の返還計画をしっかり立て、延滞しないよう注意してください。
【問い合わせ先】奨学支援グループ
電話:06-6368-1211 (大代表)

■校友の輪にご参加を

校友会は約41万人の卒業生と在学生で組織され、会員相互の親睦と母校の発展に寄与することを目的としています。卒業後の皆さんの住所などは校友会が管理・運営し、大学と共同で利用します。住所が変わった場合には、校友会事務局までご連絡ください。
【問い合わせ先】校友会
電話:06-6368-0044

■卒業後もセミナーハウスを利用できます

卒業後、校友となる皆さんは関西大学の3つのセミナーハウスである彦根荘(滋賀県)、白馬柳池高原ロッジ(長野県)、六甲山荘(兵庫県)を利用することができます。関西大学のウェブサイトから、案内、利用状況を確認できますのでご参照ください。
【問い合わせ先】教育後援会
電話:06-6368-0055

■資格取得で卒業生のキャリア形成を支援

エクステンション・リードセンターでは、各種資格取得を通して皆さんのキャリア形成をサポートするために、一般の方よりも安価な卒業生料金で受講できる対策講座を多数開講しています。詳細はお問い合わせください。
【問い合わせ先】エクステンション・リードセンター
電話:06-6368-0721

堺キャンパスが第14回堺市景観賞を受賞

堺キャンパスが、堺市から第14回堺市景観賞(建築物部門)を受賞しました。堺市景観賞は、堺市内の優れた景観を有する建築物、工作物、まちの風景およびそれらを支える人々を堺市長が表彰し、市民および事業者と共に魅力ある都市空間の形成を進めようとするものです。堺キャンパスは、以前は異なる教育施設であった建築群と新たに建設された建物を、低層部のデザイン要素を繋げることで全体の一体感を出し、見事に新たな大学施設として蘇らせているところが評価されました。

豊能地区3市2町教育委員会と教員養成のための協定を締結

関西大学は、豊中市・池田市・箕面市・豊能町・能勢町(豊能地区3市2町)の教育委員会と連携協力に関する協定を締結し、2月21日に協定書調印式を行いました。今回の協定は、教職員の資質向上および教員養成の充実を図ると共に、3市2町と大学における教育・研究の充実と発展に資することを目的としています。今後は、本学学生に対して、3市2町の特色ある教育活動や、教員採用試験の情報などを広く提供していくことにより、相互に協力していく予定です。

■体育会重量学部の尾崎都加さんが第12回全日本大学対抗女子ウエイトリフティング選手権大会69kg級で優勝

12月24日から25日に神奈川県横浜市磯子スポーツセンターで行われた、第12回全日本大学対抗女子ウエイトリフティング選手権大会69kg級で、体育会重量学部の尾崎都加さん(文2)が優勝しました。

■体育会アイススケート部の村元小月さんが第84回日本学生氷上競技選手権大会で優勝

1月6日から9日に北海道で行われた、第84回日本学生氷上競技選手権大会(インカレ)フィギュア部門女子Aクラスで、体育会アイススケート部の村元小月さん(文3)が優勝しました。

■体育会アメリカンフットボール部の前田真郷さんが、U19ジュニア世界選抜チームに選出

体育会アメリカンフットボール部の前田真郷さん(商2)が、2月1日にアメリカ・テキサス州で行われた「USA Football インターナショナルボウル」(U19ジュニア世界選抜チーム対チームUSA)に、U19ジュニア世界選抜チームのメンバーとして出場しました。U19ジュニア世界選抜チームは、世界各国から50人の選手が選ばれますが、前田さんが日本人として唯一選出され、世界選抜チームの勝利に貢献しました。

よちまばなし 関大人 四方山話 ◆ 子話 初等中等教育事務局 局長 藤本 清高



「ついに子がいなくなりました」。人事課の採用担当者がささやいた。昨秋行われた内定通知書交付式に出席したときのことである。2012年度の専任事務職員採用内定者のうち、女性は8人であるが、「〇〇子」という名前の人がいないという。「こんなことは初めて」らしい。

明治安田生命のウェブサイトにも、1912年から2011年までの「生まれ年別名前ベスト10」が載っている。次年度の新規採用職員は1989年生まれが中心か

と思われるが、同ランキングで確認すると、この前後の5年間は子のつく名前が一つもない。上記の現象も納得である。

かつて男女の名前の代名詞といえば「太郎と花子」であったが、いつまで通用するのだろうか。子のつく名前はそのまま衰退するのかなあと考えていたら、はたと気付いた。今をときめくアイドルグループAKB48、その中でも圧倒的な人気を誇る3人が「敦子」「優子」「麻里子」であることを。子はまだまだ頑張っている。

関西大学通信のニックネーム大募集!ケータイからもOK

新しくなった関西大学通信にステキなニックネームをつけてください!採用された方にはすてきなプレゼントを差し上げます!

下記アドレスまでご応募ください。その際、メールの「件名」に「関大通信ニックネーム応募」、メールの「本文」にニックネームのアイデアと学籍番号・氏名を必ずご記入ください。

E-mail:tsushin@ml.kandai.jpまで。
【応募締切】2012年3月31日(土):5月号で発表します!



編集後記

いま、新しい社会が求められています。人々は、それを実現してくれるヒーローを望んでいるようです。たったひとりのヒーロー。それは独裁者でもあります。戦後約70年を費やして、私たちは、そんなつまらない結論にたどり着いたのでしょうか。卒業生の皆さん。皆さん一人ひとりが主役たりうる社会を構築してください。そのために「考動力」を発揮してください。共に頑張りましょう。卒業おめでとう。そして、これからもよろしく。(広報委員会副委員長・総合情報学部准教授 西田晃一)

今月の表紙: 浅野歌奈子(経3)、安達未寿穂(法2)、天野翔太(経2)、磯島広海(経2)、井筒絢子(政策3)、岩井研人(文3)、小井手亮太(法2)、佐竹由唯(シス理1)、中嶋志織(経2)、林大貴(経2)、東口怜史(法2)、廣瀬迪子(法1)、伏田つかさ(人2)、星野拓也(商1)、水田宗一郎(商3)、森重智博(経3)、鷲田麻衣(法4)